



実践編

河川愛護シンポジウムin延岡

「葦船をつくろう」

北川支流の友内川には、沢山の葦(あし)が生えています。毎年刈り取ると、さらに丈の高い葦が生えてきて、川の浄化を進めてくれます。刈り取った葦で、葦舟を作ろうと考えて、昨年、葦舟製作の第一人者「石川仁」さんに来ていただいて、葦舟での冒険の話や葦の刈り方を習い、今年の3月に葦を刈り取りました。今年は、葦の浄化作用などについてのお話を伺った後、葦舟製作に挑戦します。長丁場になりますが、完成後には乗船体験もしますので、ふるってご参加下さい。

● 日時：平成27年8月23日(日) 9:00～16:30 (開場8:45)

● スケジュール：講演会(9:00～10:00)／葦船製作(10:00～15:00)／乗船体験(15:00～16:30)

● 場所：資料館リバーパル五ヶ瀬川 延岡市牧町河口付近埋立地内(星雲高校裏) TEL:0982-42-3005

● 参加：無料 ● 講師：石川 仁(カムナ葦船プロジェクト代表)

● 定員：50名 (※申し込みが必要です。詳細は、裏面をご参照下さい。 ※昼食持参)

「次代へつなげよう! 魅力ある川・海づくり事業」

主催＝宮崎県・NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク (info@gokasegawa.net <http://www.gokasegawa.net>)

後援＝国土交通省延岡河川国道事務所



石川 仁 (イシカワ ジン)
カムナ葦船プロジェクト代表

1987～1989年アメリカ、南インド、ヨーロッパ、東アフリカへ放浪の旅。1992年 アラスカ最北の町ポイント・バローで1ヶ月半、イヌイットの人たちと生活を共にし、ウミヤック(獣革舟)の造船に参加。1996～1997年国連公式プロジェクト「エクスペディション・マタランギ」に参加。ラパヌイ(イースター島)に8ヶ月滞在し「葦船マタランギI」を製作。1998～1999年「葦船マタランギII」を製作、乗船。アリカ(チリ)港より出港し、ポリネシアのマルケサス諸島に入港。88日間8000キロの航海。2000～2002年「葦船マタランギIII」を製作、乗船。バルセロナ(スペイン)より出航。モロッコを經由してカボ・ヴェルデ諸島に入港。2ヶ月間3000キロを航海する。2002年「葦船マタランギIII」の航海から帰国後、日本での葦船作りのために「カムナ葦船プロジェクト」を設立する。日本各地で葦船作りのワークショップ始める。2003年 世界水フォーラムに参加。2005年 カムナ葦船プロジェクト主催で、「葦船 カムナ号」を製作。高知県足摺岬より出航し、東京都神津島まで日本初の葦船での外洋航海をする。13日間1000キロの航海。～2014年 現在までに、ワークショップなども含め、計142艇の葦船を製作。

●ご案内

- ・申込: 〆切8月20日(木) ※小雨決行
- ・定員: 50名
- ・備考: 乗船希望の方は製作にもご参加下さい/昼食持参
- ・装備: 濡れても良い服装、運動靴、帽子、着替え、カッパ(雨天時)など

●申込方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは電話して下さい。



申込書

フリガナ	性別	生年月日 (イベント保険に使用)
氏名	男 ・ 女	年 月 日
〒	ご希望の項目に☑して下さい。	
住所	☐ 講演会のみ	
	☐ 全体参加	
電話	緊急連絡先	